

「台湾バナナ・台湾カステラを学校給食に寄贈」

令和4年6月17日

報道資料概要

日台交流の一環として、台湾バナナ及び台湾カステラが15日、株式会社台湾新聞社、株式会社登豊商事、優勝有限会社の3社から千早赤阪村に贈られた。

贈られた台湾バナナは、もっちりとした食感で、濃厚で大変甘いのが特徴。

この日は、台北駐大阪経済文化弁事処の向明徳^{こうめいとく}処長、全国日台友好議員協議会副理事長の上畠寛弘^{うえはたのりひろ}氏、寄贈者を代表して株式会社台湾新聞社 社主 銭^{せん}妙^{びょうれい}玲氏の3人が村役場を訪問して、台湾バナナと台湾カステラを寄贈した。

村に寄贈されるのは、昨年の台湾産パイナップルに続いて2年連続。

村は、17日に村内の小中学校で給食として提供した。

記

寄贈物 台湾バナナ・台湾カステラ

贈呈者 株式会社台湾新聞社 代表取締役 銭妙玲
株式会社登豊商事 代表取締役 陳五福
優勝有限会社 代表取締役 蕭俐俐

給食提供日 令和4年6月17日（金）

児童・生徒数 小学生161人、中学生99人

南本村長

「子どもたちも非常に楽しみにしている。コロナ禍の中、思うような交流が出来ないが、オンラインを活用して小学校同士で交流を行うなど、今後も交流を深めていきたい。」

＜問い合わせ＞

千早赤阪村 電話 0721（72）0082

○秘書課 中野（内線210）



